

JR北海道×北海道大学 新価値創造コンテスト 支えたくなる鉄道へ 依田アナが講師に

2025年10月8日（水）

10月8日、依田英将アナウンサーが、北海道大学で「JR北海道×北海道大学 新価値創造コンテスト開催！～ミライを創る！18番目のSDGs～」の事前対策セミナーの講師を担当しました。これは、JR北海道と北海道大学が共同で行うプロジェクトで、学生の自由で柔軟な発想から18番目のSDGsという新たな価値を共創し、より良い社会の実現を目指すものです。

3回目のセミナーを担当した依田アナウンサーは、「支えたくなる鉄道・進化に必要なこと」や「観光列車の魅力と可能性」などテーマごとに講義を行い、「現在鉄道が通っていない道内の約半数の自治体までどのように沿線意識を醸成するか」など学生の提案のヒントになる講義を行いました。番組で放送したVTRをもとに、地方創生や貨物鉄道の意義についても触れ、集まった約70人の学生たちは取材の裏話など鉄道愛溢れる内容に熱心に耳を傾けていました。

質疑応答では「北海道の鉄道貨物輸送には拡大の余地はあるのか」や「中標津町はなぜ鉄道がないのに発展を続けているのか、他の鉄道のある自治体が学ぶ例は何か」など活発な質問が寄せられました。

依田アナは「北海道のこれまでの鉄道の歴史に敬意を払い、未来を見つめることができた。このセミナーが若い斬新な提案の参考になってくれれば」と話しています。

